

【タニケイ式ボキャビル】

Google スプレッドシートでの単語リスト作成法&利用法

スキマ時間を活用して、暗記、復習、テストを効果的に行うために、Google スプレッドシートを活用するのがお勧めです。

ここでは、タニケイ式ボキャビルで Google スプレッドシートを使う場合の詳細な使い方をご紹介します。

【タニケイ式ボキャビルの単語リスト例】

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	Week	Date	Rank	Word	Pronunciation	Definition	Anchor	Answer	Sort	Order	False
2	1	1/15	A	cleanser	klɛnzə	洗浄係、磨き粉、クレンザー			0.71	1	
3	1	1/15	B	screening	skri:nɪŋ	(映画・テレビなどの)上映、映写、審査、選抜、選考、スクリーニング、審査のための、集団検診、(窓などの防虫用)網、金網		上映	0.82	2	
4	1	1/15	B	longing	lɔ:ŋɪŋ	あこがれ、思慕、切望、熱望		憧れ	0.60	3	
5	1	1/15	C	gloom	glu:m	(薄)暗がり、(薄)暗やみ、(心の)陰気、陰うつ、憂うつ(な気分)	グレールームは暗やみに包まれている	薄暗がり	0.66	4	
6	1	1/15	A	nurture	n'ə:tʃə, n'ə:tʃə(英)	養育する、育てる、大事に育てる、大切に管理する、教育する、仕込む、はくくむ			0.65	5	
7	1	1/15	A	profoundly	prəʊfáundli	深く、深遠に、心から、大いに			0.47	6	
8	1	1/15	B	adhere	ædhiə, ædhiə(英)	(互いにしっかりと)くっつく、くっついて離れない、(...)に附着する、粘着する、執着する、(...)を)支持する		くっつく	0.93	7	
9	1	1/15	C	anguish	'æŋgwɪʃ	(心身の)激しい苦痛、苦悶(くもん)、苦惱	アンジャッシュ、苦惱の解散寸前	激しい苦痛	0.29	8	
10	1	1/15	A	guerrilla	gə'ɪtlə(英), gə'ɪle	ゲリラ兵; ゲリラ			0.24	9	
11	1	1/15	A	merciless	'mɜ:sɪsləs	無慈悲な、無情な、残酷な、(...)に無情で、冷酷で			0.74	10	
12	1	1/15	A	nightly	náɪtli	毎晩の、毎夜の、夜の、夜出る			0.11	11	
13	1	1/15	B	correlation	kɔ'relɛɪʃən	相関させること、相関性、相互関係		相関関係	0.05	12	
14	1	1/15	C	bail	béɪl	保釈金	ペールに包まれた保釈金の額	保釈金	0.05	13	
15	1	1/15	B	habitually	-hju:eli	習慣的に、いつも		習慣的に	0.38	14	
16	1	1/15	A	prosecute	prɔ'sɪkjú:t, pr'ɔsɪkjú:t(英)	起訴する、告訴する、求刑する、(着実に)行なう、遂行する			0.32	15	
17	1	1/15	B	resolute	rézəlu:t	決然とした、断固とした、毅然(きぜん)とした、(...)に堅い決意をもって		断固とした	0.43	16	
18	1	1/15	A	superiority	supi(ə)'rɪɔ:reɪ, s(j)u:pɪəri'ɔreɪ(英)	優越、卓越、優勢			0.38	17	

以下の列を使います。

A 列：Week (週)

B 列：Date (日付)

C 列：Rank (難易度)

D 列：Word (語彙)

E 列：Pronunciation (発音)

F 列：Definition (定義)

G 列：Anchor (アンカー)

H 列：Answer (解答)

I 列：Sort (並べ替え用の列)

J 列：Order (順番)

K 列：False (間違えた単語)

【Google スプレッドシートを使った単語リスト作成・利用手順】

① 単語リスト作成

Google スプレッドシートを使って単語リストを作る場合には、まず以下の 5 項目を説明にしたがって入力していきましょう。

A 列：Week（週）

学習予定の週を入力します。タニケイ式ボキャビルは、1 ヶ月（4 週）かけて行うので、1 週目に覚える単語であれば、「1」と入力します。

B 列：Date（日付）

学習予定の日付を入力します。1 日 50 単語覚えることを目標にしましょう。

D 列：Word（語彙）

覚える単語を入力します。単語帳や洋書などから覚えたい単語を 1 ヶ月分（1,000 単語）、入力していきます。

E 列：Pronunciation（発音）

暗記の際には、発音も重要です。発音を間違えて覚えてしまうと、リスニングやスピーキングで使いものになりません。できるだけ発音記号も載せておくことをおすすめします。「Weblio」などのオンライン辞書には発音記号が載っているので、それをコピー＆ペーストすると簡単です。

F 列：Definition（定義）

単語の意味を入力します。これも、オンライン辞書からコピー＆ペーストするのが便利です。

② 単語のランク分け

単語リストの準備ができたなら、単語のランク分けをしていきます。D 列の Word（語彙）と F 列の Definition（定義）を交互に見ながら、単語を難易度別に、A、B、C の 3 ランクに分けて、C 列の Rank（難易度）欄に入力していきます。用意しているフォームでは A、B、C をリストからプルダウンで選べるようになっていますので、それを使ってもいいですし、A、B、C を直接入力しても構いません。ランクの意味は以下のとおりです。

A ランク: 知っている単語で、意味がすぐに出てくる。復習不要。

B ランク: 知っている単語だが、意味がすぐに出なかった。もしくは、知らない単語だが、すぐに覚えられそう。

C ランク: 知らない単語。見るだけでは覚えられなさそう。

③ C ランクのアンカー作成

C ランクの単語については、語呂や例文など、単語を覚えるためのアンカーを作成して G 列：Anchor（アンカー）に入力します。アンカーを考える際には、フィルタ機能を使って C ランクの単語だけを表示させておくと便利です。

アンカーとしては語呂合わせが一番お勧めですが、アウトプットできるように使い方もしっかり覚えたい方や、語呂がどうしても苦手な方は例文を作るのもいいでしょう。

④ 単語の暗記（平日毎日）

アンカーの作成が終わったら、B ランクと C ランクについて、単語の暗記をしましょう。リーディングに使うための単語暗記であれば、まずは「英単語を見て意味が思い出せる」というレベルで構いません。1 単語につき 3 秒以内に思い出せるようにしていきましょう。それができたら、思い出すまでの時間をさらに短くしていきます。通勤時間やスキマ時間にも、できるだけスマホで Google スプレッドシートを使い、暗記を行きましょう。

⑤ 単語の復習（翌日 1 回、週末 1 回）

単語の復習をする時には、今まで覚えた単語をシャッフルして確認することをおすすめします。何度も単語リストを眺めていると、リストの順番で意味を覚えてしまっている場合があるからです。単語をシャッフルさせるには、I 列：Sort（並べ替え）を使います。

I 列には rand() という関数が入っており、並べ替えを行う度に単語の順番を入れ替えることができます（並べ替えをするには、I 列のフィルタをクリックし、「A→Z で並べ替え」もしくは「Z→A で並べ替え」を選択します）。

また、J 列：Order（順番）には、作成した際の順で番号を振っています。ですから、I 列で並べ替えてシャッフルしたリストを元の順番に戻したいときには、J 列で昇順「A→Z で並べ替え」を選択します。

⑥ チェックテスト（週末）

テストは単語を暗記した週の翌週の週末に行います。たとえば、3 月 5 日～9 日の平日に覚えた単語は、翌週末の 3 月 17 日（土）または 18 日（日）にテストを行うのです。テストは 1 週間分まとめて行うので、A 列：Week（週）でフィルタ機能を使って、テスト対象の週の単語だけを表示させると便利です。テストをする時も、復習の時と同様に、単語の順番をシャッフルして行いましょう。

解答方法：

D 列の単語を見て、その意味を H 列：Answer（解答）に入力していきます。ただし、解答中は E 列の Pronunciation（発音）と F 列の Definition（定義）を見ないように、E 列と F 列を隠しておきましょう（隠したい列を選択した状態で右クリック→「列の非表示」を選択。列を再表示するときは隠した列の両サイドの列にある「◀▶」をクリック）。

答え合わせ：

解答終了後は、隠していた E 列と F 列を再表示させ、答え合わせを行いましょ。間違えた単語があれば、K 列：False（間違えた単語）に「1」と入力します。そして、全ての単語の答え合わせが終わったら、自分の正答率を算出してみましょう。まずは、テストを行った B ランクと C ランクの単語数をカウントします。そして次に正解した単語数をカウントします。この時、K 列にフィルタをかけて、正解した単語（K 列が「空白」の単語）だけを表示させると便利です。

テストの復習：

チェックテストの後には、間違えた単語の復習をするようにしてください。もし、テストで B ランクの単語を思い出せなかったら、その単語は答え合わせの時に B ランクから C ランクに変えて、アンカーを作りましょ。思い出せなかった C ランクの単語について、アンカーを作り直してみるのもいいですね。

チェックテストで間違えた単語は、月末にまとめて再テストをすることを勧めましょ。

【参考：タニケイ式ボキャピルの月間スケジュール】

	平日					週末	
	月	火	水	木	金	土	日
Week0						・ Week1の単語リスト準備	
Week1	・ 前日分のBCランクの復習（月曜はなし） ・ 当日分の50単語のランク分け ・ 当日分のCランクのアンカー作成 ・ 当日分のBCランクの暗記					・ Week1のBCランクの総復習 ・ Week2の単語リスト準備	
Week2	・ 前日分のBCランクの復習（月曜はなし） ・ 当日分の50単語のランク分け ・ 当日分のCランクのアンカー作成 ・ 当日分のBCランクの暗記					・ Week2のBCランクの総復習 ・ Week1のチェックテスト ・ Week3の単語リスト準備	
Week3	・ 前日分のBCランクの復習（月曜はなし） ・ 当日分の50単語のランク分け ・ 当日分のCランクのアンカー作成 ・ 当日分のBCランクの暗記					・ Week3のBCランクの総復習 ・ Week2のチェックテスト ・ Week4の単語リスト準備	
Week4	・ 前日分のBCランクの復習（月曜はなし） ・ 当日分の50単語のランク分け ・ 当日分のCランクのアンカー作成 ・ 当日分のBCランクの暗記					・ Week4のBCランクの総復習 ・ Week3のチェックテスト	
Week5						・ Week4のチェックテスト	